

2020  
11月

# スクールホットライン

## プログラミング教育

From 新栄小学校

私たちの身の回りには数え切れないほどのコンピュータを使った機器があります。それらの働きや仕組み・よさに気付き、学習や体験を通して「論理的思考力」を育成することがプログラミング教育の目的です。

新栄小学校では一昨年より、プログラミング教育を算数や理科などの教科と組み合わせたり、総合的な学習の時間で実施したりしています。

各学年の発達段階に応じて課題を設定し、自分の考えたことをするために、どんな手順で、どのように行うとよいのか、さらに能率的に行うにはどうすればよいのかなど、試行錯誤をしながら、その結果から考えを論理的に整理していくことで課題を解決し、各教科の学習内容がより深まるようにしています。

9月に行った授業では、一人一人がタブレット端末を使いながら学習を進めました。六年生では、これまでに学んだことをもとにして、「自動運転」についてのプログラミングを行いました。自分で



作ったコース上をキャラクターが外れずに動くように動き方の設定や条件を考えていきました。五年生では、キャラクターを動かして線を引き、いろいろな正多角形を描くプログラミングを行いました。最初に正三角形を描き、プログラムの一部を変更することで他の正多角形を描いたり、より簡単に描く方法について工夫したりしました。どちらの学年でも、なかなか考えたように動いてくれないのですが、どこをどのように修正すればよいか考え、時には友達のプログラムを参考にし、自分の思い通りに動く自分だけのプログラムを完成させていきました。

これからの未来を生きる子どもたちの資質・能力をさらに育んでいけるように、年間計画の見直しや実践研究を進めていきたいと思っています。

## 厚生労働省

# 新型コロナウイルス接触確認アプリ (略称：COCOA)

○本アプリは、利用者ご本人の同意を前提に、スマートフォンの近接通信機能（ブルートゥース）を利用してお互いに分からないようプライバシーを確保して、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について、通知を受けられるアプリです。

○利用者は、陽性者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。利用が増えることで、感染拡大の防止につながることを期待されます。

### 1メートル以内、15分以上の接触した可能性



- ・接触に関する記録は、端末の中だけで管理し、外にはできません
- ・どこで、いつ、誰と接触したのかは、互いにわかりません

※端末の中のみで接触の情報（ランダムな符号）を記録します  
 ※記録は14日経過後に無効となります  
 ※連絡先、位置情報など個人が特定される情報は記録しません  
 ※ブルートゥースをオフにすると情報を記録しません

iPhoneの方はこちら



Androidの方はこちら



詳しくはこちら

